## 令和7年度 泗水小学校 保護者による教育評価 (第1回)の結果について

菊池市立泗水小学校 校長 河野 圭一

1.1%

ない 0.7%

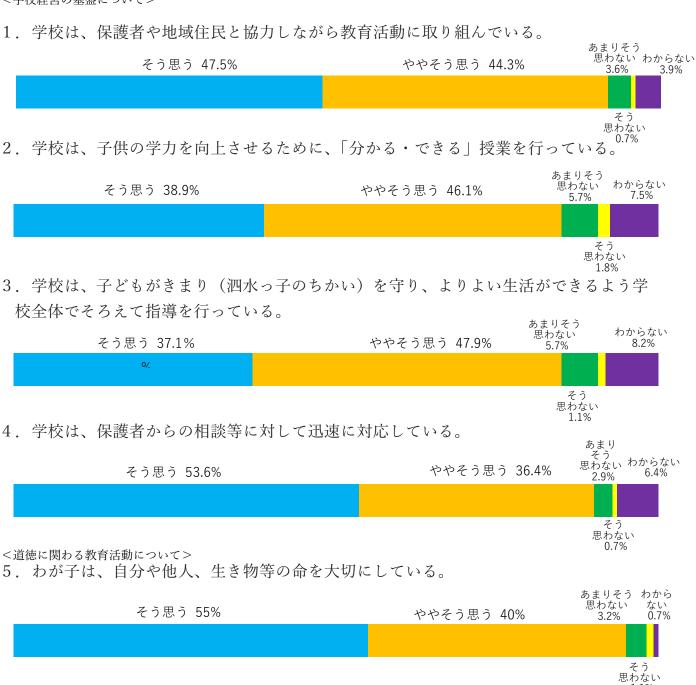
そう 思わない 0.7%

あまりそう わから

思わない

8.6%

<学校経営の基盤について>



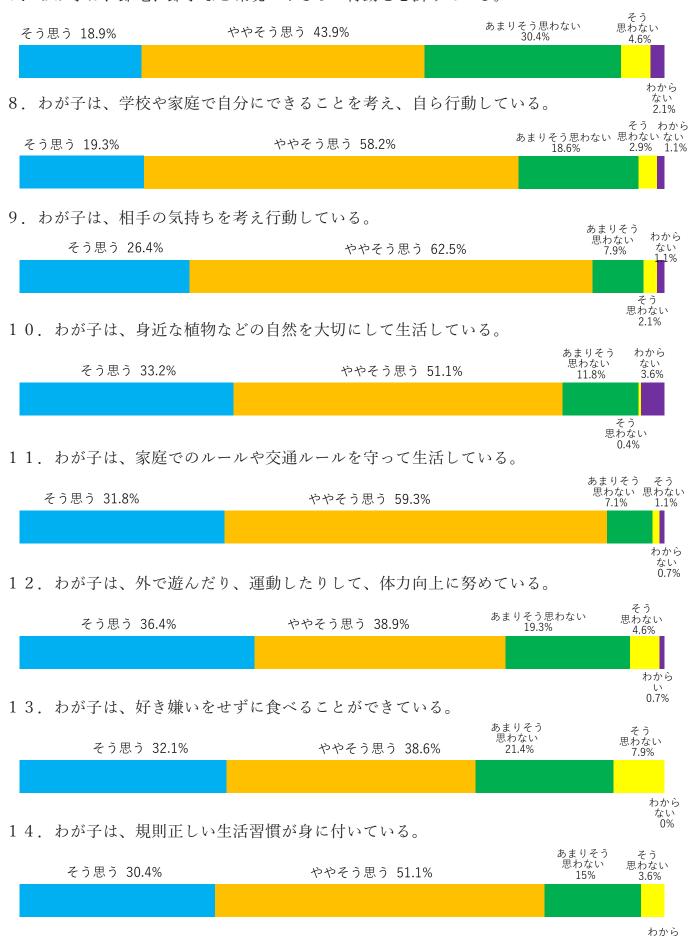
ややそう思う 57.9%

6. わが子は、きまり(泗水っ子のちかい)や約束を守って生活している。

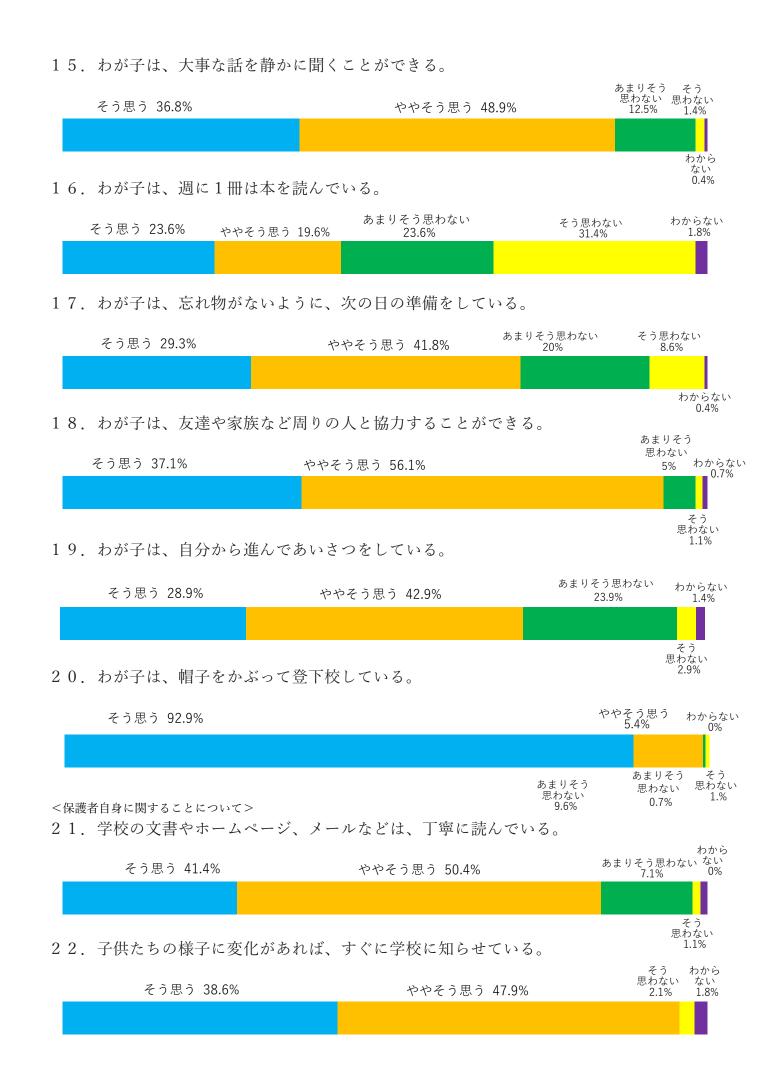
そう思う 32.1%

<「泗水っ子の宝」に関わる教育活動について>

7. わが子は、節電、節水など環境にやさしい行動を心掛けている。



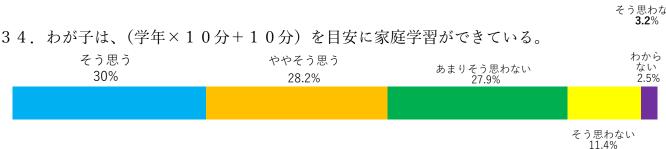
ない 0%



23. 地域の行事や活動によく参加している。 そう 思わない 9.3% あまりそう思わない 22.5% そう思う 22.5% ややそう思う 43.9% わから ない 1.8% 24. 学校にかかわる意見や要望は、その都度学校側に知らせている。 わから そう 思わない 7.5% あまりそう ない 5.7% 思わない 22.5% そう思う 21.1% ややそう思う 43.2% <その他について> 25. 学校は、きちんと掃除がなされており、いつもきれいである。 あまりそう 思わない わからない 3.2% 5.0% そう思う 32.5% ややそう思う 58.6% そう 思わない 2 6. 学校は、防災訓練等に取り組み、子どもの命を大切にしようとしている。 あまりそう わから ややそう思う 35.4% 型わない ない 1.1% 3.9% そう 思わない 0% 27. 学校は、必要な経費を徴収し、適切に運用している。 あまりそう わから 思わない 1.4% ない 10% ややそう思う 25.4% そう思う 63.2% そう 思わない 0% 28. 学校は、子どもや保護者のプライバシーを大切にしている。 あまりそう 思わない 1.1% そう思う 56.4% ややそう思う 33.2% そう 思わない わから ない8.6% 0.7% < 「菊池っ子 60 運動」について> 29. わが子は、毎日60分間の運動を行っている。 わから あまりそう思わない 26.4% ない 0.7% そう思う 31.1% ややそう思う 33.9% そう 思わない

7.9%

30. わが子は、朝、家を出る60分前に起きている。 あまりそう そう わから ややそう思う 思わない 思わない ない そう思う 52.1% 23.6% 15.4% 8.9% 0% 31. わが子は、就寝する60分前にスマホを保護者に預けている。 あまりそう わから ややそう思う そう思わない 思わない 17.5% ない そう思う 32.9% 17.9% 25.4% 6.4% 32. わが子は、スマホやゲームの使用時間「1日60分以内」を守れている。 あまりそう 思わない 30.4% わから そう思う ややそう思う そう思わない ない 0.4% 33.6% 17.9% 17.9% 33. わが子と1日に60分間以上の会話をしている。 あまりそう わから そう思う ややそう思う 思わない ない 52.1% 32.9% 11.4% 0.4% そう思わない **3.2**%



- ★学校教育目標の達成のため学校、家庭、地域が協力できる取組等(自由記述)※一部抜粋
- ■マラソン大会、通知表の所見が無くなり、学校での子どもの様子が分かる機会が、3回の授業参観と運動会だけ少なく、もう少し子どもたちが頑張っている普段の様子を見る機会等を増やして欲しい。
- ➤ご意見ありがとうございます。マラソン大会の中止は行事の精選や安全面を考慮したものですが、子どもたちの日常の取組を知っていただけるよう、学校便りやホームページでの発信、平日授業参観デーの 実施等を工夫し、子どもたちの成長を実感していただけるよう努めてまいります。
- ■信号のない横断歩道で譲った際に「ありがとうの意味」をこめて頭を下げる子が増えるといいなと思います。最近減っていると感じました。
- ➤ご意見ありがとうございます。譲っていただいたことに対して感謝の気持ちを表すことはとても大切だと考えています。今後も、感謝を行動で示すよう子どもたちに指導してまいります。併せてご家庭でのご指導もお願いいたします。

- ■「タブレットでの宿題をやめて欲しい。書いて覚えて欲しいし、視力の低下が心配。」「タブレット学習もう少ししてほしい。」
- ➤ご意見ありがとうございます。タブレットを使った宿題について、ご心配をお掛けしている点があることを 真摯に受け止めております。文部科学省では、子供たち一人ひとりの特性に応じた学びを実現し、創造性を 育むための教育 ICT 環境を「令和時代の新しい学びのスタンダード」として位置づけています。タブレット の活用は、理解の定着を助けたり、自分のペースで学習したりできる良さがあります。一方で、書く力や視 力への配慮も大切にし、紙の教材とデジタルの良さを生かしたバランスの取れた活用を進めてまいります。
- ■先生方の業務の負担を減らす事は大切な事だと理解していますが、無くしてほしくないものから省力化されているように感じます。通知表の先生からのコメントは、先生と家庭を言葉でつなぐ大切なものだと思います。また、時間割に教科名しか載っておらず内容が分からないため、例えばテストがあったと事後報告で聞いたりする事が多いです。テストがあると分かれば、その前に子どもへの声かけができるし子どもの事を気にかける事ができます。何の情報もないとその機会さえなくなるような気がします。教育目標を達成するためにも、家庭と学校とのつながりはできるだけそのままにしておいて欲しいなと感じています。
- ➤ご意見ありがとうございます。職員の業務負担軽減の必要性についてご理解をいただいていることに感謝申し上げます。今後は、効率化を図りつつも、家庭と学校がつながりを実感できるよう工夫を重ねてまいります。
- ■いつも我が子を含め地域の子どもたち、地域の方々と熱心に教育活動に取り組んでいただきありがとうございます。通学の方法について。一般的に登下校の怪我、事件や事故があった場合は保護者の責任とされていると思います。学校側が、路線バス通学は決まりだからできないという理由をお聞きしたいです。スクールバスは規定もあり、運行できないのは理解しています。普段、自動車に乗っていると気づきにくいですが、最近は朝や特に夏場の下校時、40 度近く気温が上がることもあり、子どもは地面からの距離が近く、焼き付けるような暑さのアスファルトの上を1時間ほど歩かなければなりません。まだ身体の小さな子どもには大きな負担です。夏場だけでもバス通学の許可をお願いします。また、バス通学による通学代は保護者負担で構いません。子どもたちのため、ご検討よろしくお願い致します。
- ➤ご意見ありがとうございます。昨今の異常気象及び夏場の厳しい環境への対応は喫緊の課題であり、今後も水分補給や見守り体制の強化などに取り組むとともに、いただいたご意見を関係機関と共有し、子どもたちの負担軽減に向けて検討を進めてまいります。
- ■学校の先生方にばから、頼りすぎず、まず家庭が基本であり、親が携帯ばかりに気を取られず子どもの 顔をしっかり見て会話する事や様子を観察し、真剣に叱り、愛を注ぐ事が一番だと思う。その中で子ど もは自分を愛し自信を持ち、他人や自然、故郷も大切に思う心が育つと思う。まずは家庭、まずは親。
- ➤ご意見ありがとうございます。学校としても、ご家庭で培われた力を更に伸ばせるよう、学習や生活指導を通して支援し、保護者の皆様と連携しながら子どもたちの健やかな成長を共に支えてまいります。
- ■いつもお世話になっております。先日、下校時刻が 15 時 35 分になっていたので、それに合わせて迎えに行ったところ 14 時 45 分に終わってずっと待っていたとのことでした。下校時刻が間違っている場合はメールなどでのご連絡をしていただきたいです。よろしくお願いいたします。
- ➤ご意見ありがとうございます。下校時刻の記載に不備があり、申し訳ございませんでした。今後は下校 時刻の周知に注意を払い、誤りや変更が生じた際には迅速にお知らせいたします。

評価は今後の学校改善に生かしていきます。ご協力大変ありがとうございました。